

様式3 【物・文化財・風景など実体のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

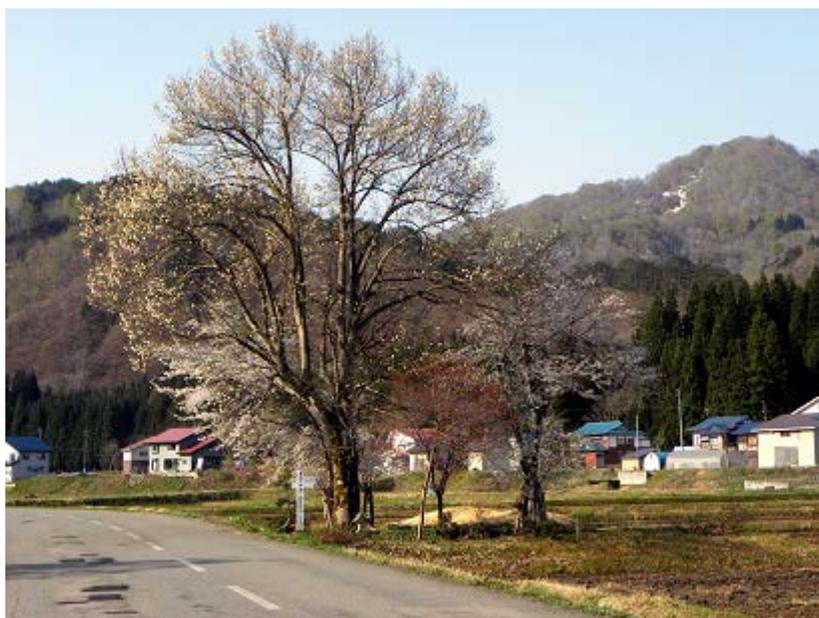
県 HP公開 (可・ 否)

区 分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 天然記念物	(ふりがな) てんねんきねんぶつ	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	黒谷川の大こぶし (くろたにがわのおおこぶし)		
伝承地域	只見町大字黒谷字上川原 1992-1		
由来 (年代)	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 只見町では、山にタムシバ(ニオイコブシ)、里にキタコブシとして、真っ先に春を告げる樹木として親しまれている。		
内 容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 黒谷川の大こぶしは、キタコブシである。キタコブシは、本州中部の日本海側から北海道にかけて山の斜面や川沿いに自生するモクレン科の落葉高木で、花はコブシに比べて大きく(直径 12 cm)、3月から5月にかけて香気のある白い花を咲かせる。 只見町黒谷川沿いにある大こぶしは、県営圃場整備事業で伐採されそうになった時に地元の人々の願いで残ったもので、今でも大切にされている。幹の直径 2.3m、高さ 20mに達する巨木で、樹勢も旺盛である。春先には、見事な花を咲かせる。コブシは、「只見町の花」に指定されている。		
大きさ・材質	(大きさ: 緑の文化財、巨木、建造物などスケールが情報として有用なもの) 幹周 2.3m、樹高 20m	(材質) キタコブシ	
見 頃	(緑の文化財、巨木など特定の時期に見頃が訪れるもの。) 花期は4月中旬		
交通アクセス	JR 只見駅から国道 289 号線を南会津方面へ車で 15 分		
文化財等の指定状況	平成 14 年只見町天然記念物指定		
問い合わせ先	只見町教育委員会	電話 0 2 4 1 - 8 2 - 5 3 2 0	

【フリーフォーマット】

キーワード

<黒谷川の大こぶし>



(只見町教育委員会)